

# ガーベラ

花しぐさ

## 管理と楽しみ方

05

### <ガーベラの特徴>

- キク科の多年草です。南アメリカ原産の植物で、春から夏にかけて色鮮やかに花壇を彩ります。
- 花色は、赤・ピンク・オレンジ・黄・白など豊富で、さらにこれらの色を組み合わせた覆輪タイプもあります。咲き方も通常タイプに加え、スパイダータ입や八重咲きなど様々です。

### <楽しみ方のポイント>

- 良い苗の選び方…  
花が正円形で、花茎が太くしっかりした株が良い苗です。葉を曲線の模様を描きながら食害する“エカキ虫（ハモグリバエ）”もつきますので注意して下さい。
- 植付け場所…  
日当たり、排水の良い場所に植付けましょう。ただし葉焼けをする場合があるので、真夏の直射日光があたらない場所を選びましょう。
- 水やり…  
土が乾いたら十分に水やりをします。ただし過湿には弱いので要注意です。
- その他…  
咲き終わった花はこまめに茎ごと摘み取れば次々に花を咲かせます。  
枯れた下葉もこまめに取り除きましょう。葉が繁りすぎた時も花付きが悪くなるので、そのときは古葉を中心に葉をかいで下さい。

### <得する豆知識>

- ガーベラは自家不稔性（自分自身の花粉で種子ができない）なので、他品種の花粉を付けると容易に雑種が出来ます。気に入った品種同士をかけると、もしかするとあなただけの品種が出来るかもしれません。
- 花言葉：「神秘」  
赤いガーベラの花弁の先を切って、相手を想いながらミルクに入れて飲み続けると、想う人を振り向かせることが出来るという言い伝えがあります。

